

2013年2月27日

Ore Carrier “ORE SALVADOR” を引渡し

ジャパン マリンユナイテッド株式会社（社長：三島 慎次郎，本社：東京都港区）は、2月27日（水）、有明事業所（熊本県玉名郡長洲町）にて建造中の ERICA NAVIGATION S.A. 向け Ore Carrier ” ORE SALVADOR”を引渡しました。

本船はブラジルの鉄鋼石を効率的に輸送できる大型鉄鉱石専用運搬船として開発された商品で、旧ユニバーサル造船時代から通算して、シリーズ 22 隻目となります。

様々なトレードパターンに柔軟に対応できるよう 2 港積や 3 港積といった積付条件にも対応可能としており、6Hold/6Hatch を採用し、シングルパネルハッチカバーを備え、荷役効率の向上を図っています。

また、PSPC(WBT)や Free Fall Lifeboat などの最新ルールを適用しており、バラストタンクの固定点検設備の設置や損傷時の浮力を増すためのフォクスルデッキを設置して安全性を高めています。

推進性能面では、Ax-Bow を採用して波浪中の船速低下軽減を図り、Surf-Bulb, Super Stream Duct により馬力低減及び燃費改善に貢献しています。

<主要目>

全長	:	327.00メートル
幅	:	55.00メートル
深さ	:	29.25メートル
喫水	:	21.40メートル
総トン数	:	151,105トン
載貨重量トン数	:	約 297,125トン
主機関	:	Hitachi Zosen MAN B&W 6S80MC-C
定員	:	25名
航海速度	:	14.5ノット
船級	:	NK